

第46回 顔料物性講座

暮らしを変える新しい色材構造と集合体

主催 (社) 色材協会 関東支部 顔料部会、顔料物性研究会

協賛 (予定) 顔料技術研究会, 日本化学会, 高分子学会, 日本無機薬品協会, 有機合成化学協会, 日本ゴム協会, 日本塗料工業会, 化成工業協会, 日本油化学会, 表面技術協会, 日本色彩学会, 日本印刷学会, 日本材料学会, 日本塗装技術協会, 腐食防食学会, 日本木材学会, 印刷インキワニス工業会, 電気化学会, 日本塗料検査協会, 日本分析化学会, 日本塗装機械工業会, 日本セラミックス協会, 日本粉体工業技術協会, 日本画像学会, 日本写真学会

趣旨 今回の顔料物性講座では、「暮らしを変える新しい色材構造と集合体」をテーマとし、色材分子の化学構造とその集合体を新規な状態に制御することによって、高い機能性を獲得したテーマをピックアップしました。各講師の方々はこの分野で活躍されている研究者で、一歩踏み込んだ技術性の高い講演を基礎から応用までわかりやすく講演していただきます。是非、ご来聴下さいますようご案内申し上げます。

開催日 2022年11月18日(金) 13:00~16:50

場所 オンライン開催 (Zoomシステム利用)

演題・講師 — プログラム(各講演時間には質疑応答5分が含まれている) —

13:00~13:50 広色域カラーフィルタ用緑色顔料の開発と色再現性評価
DIC株式会社 カラー技術1グループ 研究主任 坂本 圭亮
カラーフィルタ用緑色顔料の色再現性を比較するための評価方法について紹介します。

14:00~14:50 金属アザフタロシアニン顔料のエネルギー材料への展開
東北大学 材料科学高等研究所 ジュニア主任研究者(准教授) 藪 浩
金属フタロシアニン類の燃料電池・金属空気電池等エネルギーデバイス用触媒としての展開を紹介する

15:00~15:50 有機色素の分光プローブとしての利用 信州大学 工学部 物質化学科 教授 錦織 広昌
周囲の化学的環境に敏感に反応して電子状態を変える有機色素を利用して、光触媒等の表面の変化を分光学的にプローブする例を紹介する。

16:00~16:50 精密重合誘起自己組織化によるナノ組織体のモルフォロジー制御
福井大学 学術研究院工学系部門 教授 杉原 伸治
精密重合の特徴を巧みに利用した“重合誘起自己組織化 (PISA)”は、多彩なナノ集合体を直接モノマー混合物から容易に得ることができる。このPISAについて解説する。

参加費 会員・協賛学協会会員 10,000円, 会員外 16,500円, 学生 1,600円(テキスト, 消費税込)

申込締切日 定員(100名)になり次第締切りますので、お早目にお申し込み下さい。

また、テキスト発送の都合上、**11/11(金)**までにお申し込みください。

申込方法 下記申込書に所定の事項を明記してFAX又はメール添付でお送り下さい。

申込書に記入頂いた個人情報につきましては、(社)色材協会事務局にて厳重に管理いたします。

受講料は請求書到着後に①銀行振込 ②郵便振替のいずれかで講座当日までにお振込下さい。

銀行口座：三菱東京UFJ銀行 恵比寿支店 普通預金No.1547898 郵便口座：00120-7-76423 (社)色材協会

申込先 〒150-0013 東京都渋谷区恵比寿3-12-8 東京塗料会館201

(社)色材協会 TEL:03-3443-2811 FAX:03-3443-3699 E-mail:info@jscm.or.jp

※参加ポリシー ・受講者は、講座内容の保存(画面キャプチャ含む)、動画・音声の録画・録音を禁止いたします。

・講座へは申し込みした本人のみが参加できるものであり、第三者への開示を禁止いたします。

・受講者は、事前にZoomの動作確認を行い、動作環境などに問題がないことをご確認ください。

上記参加ポリシーに同意した上で以下の通り申し込みます。(□に✓を入れて下さい)

「第46回顔料物性講座」申込書 (FAX:03-3443-3699)

受付No. _____

氏名 _____ 所属学協会名 _____

会員No. _____

勤務先 _____ 所属部課名 _____

所在地 (〒 _____)

TEL _____

FAX _____

E-mail: _____

※適宜○で囲みご記入下さい。

受講料①会員 ¥10,000円

振込方法 (請求書を郵送いたします)

②会員外 ¥16,500円

①銀行振込 (月 日振込予定)

③学生 ¥1,600円

②郵便振替 (月 日振込予定)

今後開催される色材協会主催講座についてE-mailでの案内を希望しますか (希望する ・ 希望しない)

(この個人情報は、色材協会が管理し、色材協会の行事案内以外には使用しません)

2022年 月 日